

平成29年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成28年8月12日

上場会社名 株式会社エス・サイエンス

上場取引所

URL http://www.s-science.jp コード番号 5721

(役職名) 代表取締役会長 代表者

問合せ先責任者(役職名)取締役社長

(氏名) 品田 守敏

(氏名) 甲佐 邦彦

TEL 03-3573-3721

四半期報告書提出予定日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

平成28年8月12日

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

<u> </u>								
	売上	高	営業利	J益	経常和	J益	四半期糾	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	198	△55.3	△91	_	△80	_	△83	
28年3月期第1四半期	444	54.5	△34	_	7	_	5	_ [

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△0.82	<u> </u>
28年3月期第1四半期	0.05	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	2,463	2,288	92.9	22.74
28年3月期	2,590	2,372	91.5	23.58

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 2,288百万円 28年3月期 2,372百万円

2 配当の共治

<u> </u>						
	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
28年3月期	<u> </u>		_	0.00	0.00	
29年3月期	_					
29年3月期(予想)		_	_	0.00	0.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年 3月期の業績予想(平成28年 4月 1日~平成29年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	山益	経常和	钊益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	450	△52.2	△110	_	△90	_	△95	_	△0.93
通期	1,600	△19.8	50	_	100	<u> </u>	80	_	0.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	102,069,868 株	28年3月期	102,069,868 株
29年3月期1Q	1,475,907 株	28年3月期	1,475,907 株
29年3月期1Q	100,593,961 株	28年3月期1Q	100,594,157 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(持分法損益等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用の改善で緩やかな回復基調にありましたが、英国のEU離脱問題や中国経済のリスクなどの影響により世界的な金融不安が高まり、株価の下落と急激な円高傾向等により先行き不透明な状態で推移しました。

このような状況の下、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1億98百万円(前年同四半期55.3%減)、営業損失91百万円(前年同四半期営業損失34百万円)となり、受取利息及び配当金20百万円を営業外収益に計上し、有価証券評価損11百万円を営業外費用に計上したこと等により、経常損失80百万円(前年同四半期経常利益7百万円)四半期純損失83百万円(前年同四半期純利益5百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(ニッケル事業)

LME価格の下落の影響で、売上高は1億15百万円 (前年同四半期1億61百万円 28.6%減)となりました。 (不動産事業)

不動産売却は先送りとしたため、賃貸料収入のみとなり売上高は4百万円 (前年同四半期1億87百万円 97.3 %減)となりました。

(教育事業)

不採算教室の閉鎖や生徒数の減少により売上高は78百万円 (前年同四半期95百万円 17.9%減)となりました (環境事業)

売上の計上はありませんでした。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

第1四半期末の資産につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ1億24百万円減少し、18億28百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ2百万円減少し、6億34百万円となりました。これは主に建物の減価償却等によるものであります。

(負債)

当第1四半期末の負債につきましては、流動負債は前事業年度末に比べ43百万円減少し、84百万円となりました。これは主に未払法人税等と未払消費税等の減少等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と同額で、90百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期末の純資産につきましては、前事業年度末に比べ83百万円減少し、22億88百万円となりましたこれは、四半期純損失の計上等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年5月12日に発表しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありませんが、今後業績予想の数字に影響を及ぼす状況が生じた場合は、すみやかに開示を行ないます。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に所得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期累計期間の損益に与える影響はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部	(////101 // // // // // // // // // // // // /	(1/2/20 0/100 H/
流動資産		
現金及び預金	875, 250	745, 58
受取手形	40, 726	44, 85
売掛金	63, 937	54, 85
営業未収入金	14, 633	15, 43
有価証券	148, 960	137, 69
販売用不動産	643, 606	643, 60
商品	92, 359	152, 69
前渡金	36, 667	11, 97
前払費用	11, 101	8, 84
未収入金	25, 774	8, 18
預け金	1,774	1, 76
未収消費税等	_	4, 1'
その他	1, 147	1, 4
貸倒引当金	△2, 607	$\triangle 2$, 63
流動資産合計	1, 953, 331	1, 828, 4
固定資産		
有形固定資産		
建物	452, 973	452, 9
減価償却累計額	△202, 785	△204, 8
建物(純額)	250, 188	248, 0
構築物	1, 187	1, 1
減価償却累計額	△1, 187	$\triangle 1, 1$
構築物(純額)	-	
機械及び装置	8, 941	8, 9
減価償却累計額	△8, 941	$\triangle 8,9$
機械及び装置(純額)		
車両運搬具	25, 705	25, 7
減価償却累計額	△17, 939	△18, 5
車両運搬具(純額)	7, 765	7, 1
工具、器具及び備品	134, 991	135, 4
減価償却累計額	△134, 691	△134, 7
工具、器具及び備品(純額)	299	6
リース資産	9, 847	9, 8
減価償却累計額	△9, 847	△9, 8
リース資産 (純額)		
有形固定資産合計	258, 253	255, 83

(単位・千円)

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	5, 158	4, 883
関係会社株式	270, 727	270, 727
出資金	1, 400	1, 400
敷金及び保証金	68, 787	68, 787
長期貸付金	2, 400	2, 400
会員権	19, 308	19, 308
長期前払費用	2, 656	2, 579
長期未収入金	30, 078	30, 988
その他	18, 436	18, 882
貸倒引当金	△40, 087	△40, 997
投資その他の資産合計	378, 866	378, 960
固定資産合計	637, 120	634, 792
資産合計	2, 590, 451	2, 463, 248
負債の部		
流動負債		
買掛金	11, 102	7, 141
リース債務	3, 984	3, 984
未払金	28, 956	32, 506
未払費用	5, 253	3, 336
未払法人税等	45, 779	22, 953
未払消費税等	17, 976	_
前受金	5, 313	1, 045
前受収益	868	5, 276
預り金	6, 777	5, 142
その他	-	105
賞与引当金	2, 125	2, 890
流動負債合計	128, 137	84, 380
固定負債		
リース債務	2, 655	1,659
退職給付引当金	6, 969	7, 303
役員退職慰労引当金	48, 100	48, 794
繰延税金負債	188	128
資産除去債務	32, 376	32, 501
固定負債合計	90, 290	90, 387
負債合計	218, 428	174, 768

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5, 000, 000	5, 000, 000
資本剰余金		
その他資本剰余金	1, 560, 321	1, 560, 321
資本剰余金合計	1, 560, 321	1, 560, 321
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	$\triangle 3,856,912$	△3, 940, 241
利益剰余金合計	△3, 856, 912	△3, 940, 241
自己株式		△331, 796
株主資本合計	2, 371, 612	2, 288, 284
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	410	196
評価・換算差額等合計	410	196
純資産合計	2, 372, 023	2, 288, 480
負債純資産合計	2, 590, 451	2, 463, 248

(2) 四半期損益計算書 第1四半期累計期間

	前第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	(単位:千円) 当第1四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	444, 770	198, 768
売上原価	364, 279	185, 718
売上総利益	80, 490	13, 050
販売費及び一般管理費	114, 530	104, 071
営業損失(△)	△34, 039	△91, 021
営業外収益		
受取利息及び配当金	20, 802	20, 264
受取賃貸料	1,510	1,510
有価証券評価益	16, 437	-
貸倒引当金戻入額	1, 425	
その他	1, 117	49
営業外収益合計	41, 293	21, 823
営業外費用		
有価証券評価損	-	11, 270
売上割引	91	72
その他	6	425
営業外費用合計	97	11, 767
経常利益又は経常損失(△)	7, 156	△80, 965
特別利益		
固定資産売却益	1, 251	
特別利益合計	1, 251	-
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	8, 407	△80, 965
法人税、住民税及び事業税	2,730	2, 363
法人税等合計	2,730	2, 363
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	5, 677	△83, 328

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当第1四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	
関連会社に対する投資の金額	250,727 千円
持分法を適用した場合の投資の金額	693,482 千円
持分法を適用した場合の投資損失の金額	4,944 千円

(重要な後発事象)

資本金の額の減少及び剰余金の処分

当社は、平成28年6月29日開催の当社第97回定時株主総会におきまして、下記のとおり、欠損金を填補して資本構成の是正と財務体質の健全化を図ることを目的として、資本金の額の減少及び剰余金の処分について決議し、平成28年8月2日付で効力が発生しております。

1. 資本減少の要領

(1) 減少すべき資本金の額

資本金の額 5,000,000,000円を 3,500,000,000円減少して、1,500,000,000円とし、減少額は「その他資本剰余金」に計上するものであります。

(2) 資本の減少の方法

発行済株式数の変更は行なわず、資本金の額のみ減少するものであります。

(3) 資本減少の日程

取締役会決議日平成28年5月30日株主総会決議日平成28年6月29日債権者異議申述最終期日平成28年8月1日効力発生日平成28年8月2日

2. 剰余金の処分の内容

(1) 減少する剰余金の項目とその額

その他資本剰余金 3,856,912,434円

(2) 増加する剰余金の項目とその額

繰越利益剰余金 3,856,912,434円

なお、以上の処理の結果、その他資本剰余金は 1,203,408,907円、その他利益剰余金 (繰越利益 剰余金) は 0円となりました。